

～安心安全なクルーズをお楽しみいただくために～ 水陸両用バス安全への取り組み

1. 運航基準

運航の可否基準につきましては、以下の条件を超える場合は安全を確保するため、運休をいたします。

- (1) 風速 8m/s以上
- (2) 波高 0.5m以上
- (3) 視程 300m以下

また、船長が危険と判断した場合、この基準に達していなくても運航を中止する場合があります。

2. 安全装備

乗船人員分のライフジャケットをご用意し、

着用方法につきましては、船内でガイドがご案内しています。

また、湖上に投げ込んで自動的に膨張する救命浮器を常備しています。



YAMANAKAKO NO KABA

2022年度 運輸安全マネジメントの取り組み

1. 安全方針（グループ共通）

- (1) 安全はすべてに優先
安全がすべてに優先します。お客様の安全が阻害されないよう120%の安全確保に努めます。
- (2) 法令及び諸規則の順守
法令及び諸規則の順守はもとより、良識を持って誠実に行動します。
- (3) 常に安全の維持・向上
常に安全を維持・向上させるため、必要なチャレンジを惜しみません。
- (4) 自ら考える組織
自ら考え、問題意識を持ち、問題を発見し解決し、成長発展することで、安全確保に全員で取り組みます。
- (5) 顧客を意識した事業活動
顧客の意見に耳を傾け、安全・安心なサービスを提供します。

2. 輸送の安全に関する重点施策

- (1) 重大事故0件、車内人身事故0件、責任事故2割減
- (2) 当社「安全スローガン」の設定による安全意識の高揚
 - ・慌てず一呼吸、余裕を持った行動をいたします
 - ・見直そう 慣れた手順の再確認 初心に戻って安全運転【一致団結！全員で目指せ事故「0」】
- (3) 運行管理者による弛まぬ工夫と強い指導
- (4) 経営幹部による安全に対する情報交換や外部研修の充実
- (5) 各種マニュアル、規定の見直し・定着
- (6) 自動車運転士の改善基準改正への対応
- (7) 労務管理の徹底による乗務員の健康管理
- (8) 地域と連携した安全対策の実施や改善
- (9) 安全に対する設備投資の充実
- (10) 教育機会の提供による個々のスキル向上
- (11) 地域特性を生かした乗務員教育の充実
- (12) ドライブレコーダーを活用した安全教育の充実
- (13) ヒヤリハットの収集・分析

3. 輸送の安全に関する目標及び目標の達成状況

- (1) 2022年度輸送の安全に関する目標
 - ① 重大責任事故 0件
 - ② 車内人身事故 0件
 - ③ 有責事故 2割減（11件）
- (2) 2021年度輸送の安全に関する目標の達成状況
 - ① 重大責任事故 0件 実績 0件
 - ② 車内人身事故 0件 実績 0件
 - ③ 責任事故 2割減（6件） 実績 14件（未達成）

4. 自動車事故報告規則第2条に規程する事故

2021年度（2021.4.1～2022.3.31）においてはありません。